

徳山地方郷土史研究会

設立 目的

周南市を中心とする郷土史研究を通じて、郷土文化の理解を深めるとともに、その顕彰、普及をはかり、もって地域文化の向上に寄与することを目的とする。

このグループについての詳しい内容はこちら↓

<http://shunan-chiikijoho.jp/shimin/abshosai.php?tourokubangou=301>



●バス探訪(2008年6月3日)
「文化財の宝庫防府市」を訪ねて。その1つ
「三田尻塩田記念公園」を見学している様子



●特別講演会(2009年4月18日)
「龍文寺と陶氏の追憶」と題して講演会。
〈講師〉龍文寺住職 中村俊孝先生

●講演会(2009年12月5日)
新南陽郷土史会と共同開催。
「防長5傑僧と大谷探検隊」



●下関・長府バス探訪会(2010年3月25日)
赤間神宮にて記念撮影



●特別講演会(2011年4月23日)
徳山高専教授の工藤先生に、「徳山空襲と写真偵察」でお話をいただき、およそ90名の観衆で埋まりました。





●講演会(2015年9月27日)
「徳山七士慰霊祭記念講演会」
①弘中会長あいさつ

②毛利博物館顧問 小山良昌先生
演題「徳山勤王七士の殉難」



③七士遺族代表が小山先生にお礼の花束贈呈



●定例発表会(2016年10月1日)
徳山保健センターホールにて

